

## ほしめる

No.115 2025.12.1

## 2026年も星空とともに

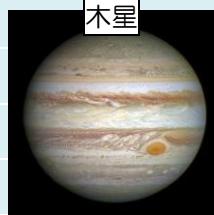
2026年最も注目の天文現象は3月の「皆既月食」です。前年の皆既月食よりも見やすい時間帯で発生します。その他、しし座の1等星レグルスに関する天文現象にも注目です。

## 2026年の主な天文情報

1月 4日	しぶんぎ座流星群が極大 <small>(極大6時頃。月明かりがあり悪条件)</small>
1月 7日	レグルス食 <small>(松本:1時13分頃~2時16分頃) ※レグルス食は3/2、5/23も起こる</small>
1月 10日	木星がおうし座で衝 <small>(かいきけつしょく)</small>
3月 3日	皆既月食 <small>(松本:18時50分頃~22時18分頃、食最大20時34分頃)</small>
6月 10日	金星と木星が並ぶ <small>(日没後、西の空付近)</small>
7月 9日	金星とレグルスが並ぶ <small>(日没後、西の空付近)</small>
8月 13日	ペルセウス座流星群が極大 <small>(極大11時頃。月明かりがなく好条件)</small>
8月 15日	金星が東方最大離角 <small>(日没後、西の空付近)</small>
8月 19日	伝統的七夕 <small>(旧暦の七夕)</small>
9月 19日	金星が最大光度 <small>(日没後、西の空付近)</small>
9月 25日	中秋の名月 <small>(十五夜)</small>
10月 5日	土星がくじら座で衝 <small>(かくじやく)</small>
11月 16日	火星と木星が並ぶ
11月 30日	金星が最大光度 <small>(日の出前、東の空付近)</small>
12月 14日	ふたご座流星群が極大 <small>(極大23時頃。月明かりが少なく条件は良い)</small>



しし座の1等星レグルス。  
しし座の心臓部分で輝き、レ  
グルスという名は「小さな王  
様」という意味があります。



## 天文情報中の天文用語

★1 流星群(りゅうせいくん)→毎年決まった時期に、空の1点から流星が放射状に飛び出す現象。地上からは、特定の星座から流星が飛び出して見えるため、流星群ごとに星座の名前が付けられます。特に有名なのは、三大流星群と呼ばれる「しぶんぎ座流星群」「ペルセウス座流星群」「ふたご座流星群」です。

★2 極大(きょくたい)→天体の活動が最も活発になること。流星群の場合は、最も多く流星が現れる期間を指します。

★3 食(じょく)→惑星や恒星が月や他の天体によって隠される現象。「〇〇(隠される星の名前)食」と呼ばれます。多くは月によって隠されることを指します。

★4 衝(じょう)→外惑星(火星、木星、土星、天王星、海王星)が地球を挟んで太陽と正反対の位置にあること。このとき惑星は一晩中観測でき、大きく明るく見えます。

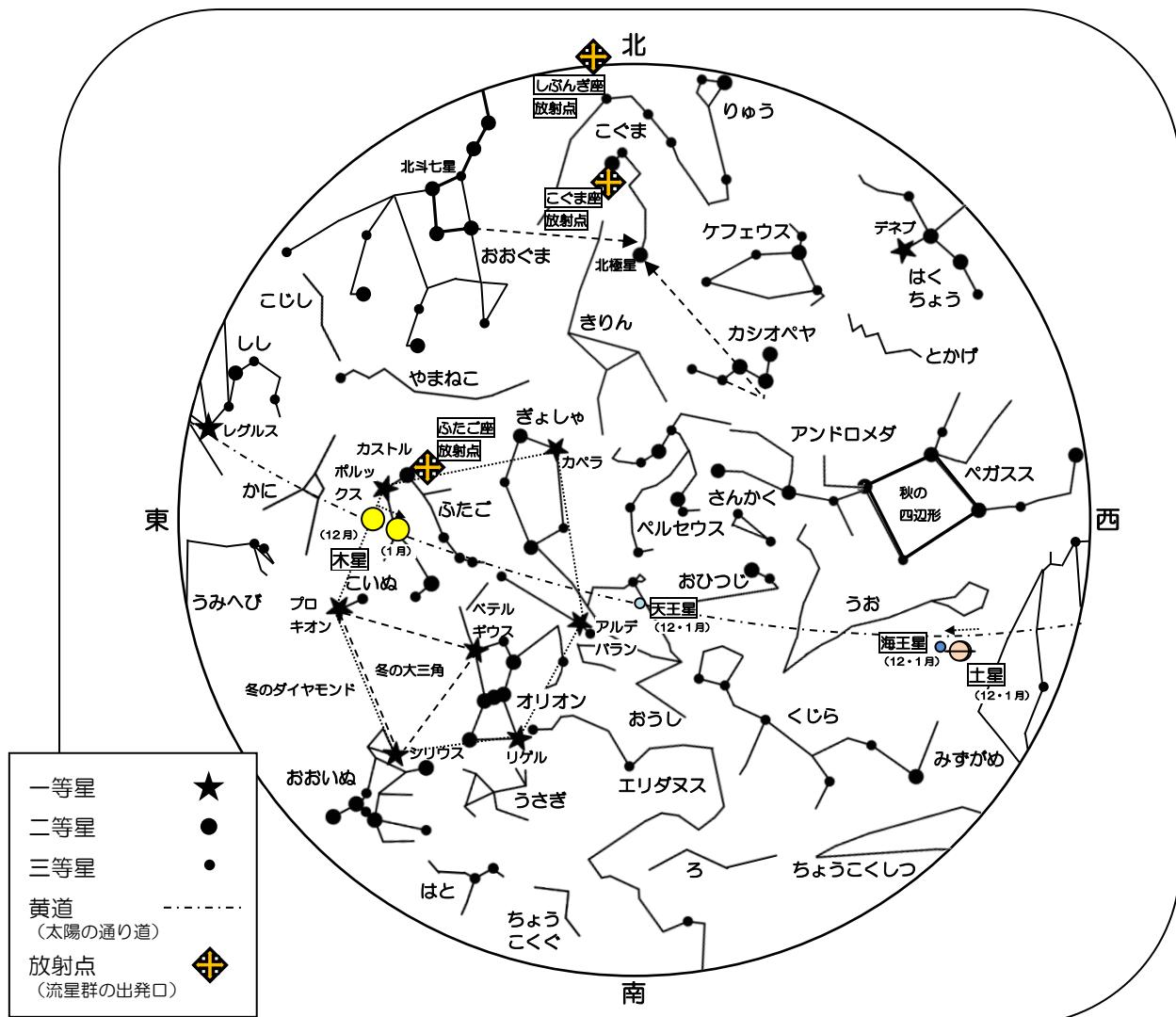
★5 月食(げっしょく)→月が地球の影に入り込む現象。月が地球の濃い影(本影)に入り込み、月全体が暗く赤黒くなったように見える時は「皆既月食」となります。月食は満月の日に起こります。

★6 最大離角(さいだいりかく)→地球に対して、内惑星(水星と金星)が太陽から東、または西へ最も離れて見えるとき。地上から見る惑星の高度が大きくなるので、観測に適しています。東方最大離角の時は日没後の西の空、西方最大離角の時は日の出前の東の空で惑星が見えます。

★7 光度(こうど)→地球から見たときの天体の明るさ。最大光度のときに最も明るく見えます。

# 季節の星空

松本(12月中旬 22時頃／1月中旬 20時頃)



## 12月・1月の主な天文情報

12/5(金) 満月

7(日) 月と木星が並ぶ (19時30分頃からほぼ一晩中)

8(月) 水星が西方最大離角 (日の出直前、南東の低空)

14(日) ふたご座流星群が極大 (極大 17時頃、出現期間 12/4～12/20頃) ※観測条件は良い

20(土) 新月

22(月) 冬至

23(火) こぐま座流星群が極大 (極大 1時頃、出現期間 12/17～12/26頃) ※出現数は少ない

27(土) 月と土星が並ぶ (日没後～22時頃)

31(水) すばる(おうし座の散開星団)食 (22時頃～0時頃)

1/1(木) 初日の出 (松本: 6時59分頃)

3(土) 満月／月と木星が並ぶ (一晩中)

4(日) しぶんぎ座流星群が極大 (極大 6時頃、出現期間 12/28～1/12頃) ※観測条件は悪い

7(水) レグルス(しし座の1等星)食 (松本: 1時13分頃～2時16分頃)

10(土) 木星がおうし座で衝

19(月) 新月

23(金) 月と土星が並ぶ (日没後～21時頃)

31(土) 月と木星が並ぶ (ほぼ一晩中)



それぞれの天文現象は  
1ページ目に解説があるよ！

## ★ ★ ★ プラネタリウム 12月・1月イベント投映のご案内 ★ ★ ★

※当日受付(先着順)です。投映開始10分前から受付・入場を開始します。途中入場はお断りしておりますので、余裕をもってお越しください。記載がなければ、定員60名、観覧料無料となります。  
※最新の情報は、市公式ホームページ、Xなどをご覧ください。

### ☆ちょこっとプラネタリウム 親子 ①12/13(土) ②1/24(土) 各回 14:45~15:05

小さなお子さま向けのプラネタリウム！季節の星空をお子さまとやりとりしながら紹介する「星のおはなし」と星座番組の投映、アニメソングをBGMに星空を眺めていただくなど、毎月楽しい内容でお送りします。

☆テーマ：①12月「オリオン座と星のおはなし」②1月「アニソンでたのしもう③」

### ☆スペシャルコンテンツ プラネで星空音楽館 12/20(土) 14:45~15:30

プラネタリウムの星空と音楽をお楽しみいただけます。音楽と星空から日常とは異なる時間を味わってみたい方に、特にオススメです。

今回のテーマは「冬星の記憶」。星空と共にご覧いただく演出付きの番組や映像は職員が制作しています。ラボメンバーズ(市民ボランティア)が協力する企画です。

☆観覧料：高校生以上 520円 (各種減免あり)・中学生以下無料

### ☆コラボプラネタリウム ①12/21(日) ②1/10(土) ③1/25(日) 各回 14:45~15:30

松本を代表する施設や著名な方とコラボレーションする貴重なプラネタリウムです。

☆テーマ：①12/21「松本城タイムトラベルプラネ」 松本城研究専門員の上條直利先生とのコラボ  
②1/10「松本城 二十六夜のヒミツと星図」 日本浮世絵博物館とのコラボ  
③1/25「カノープストークリブ」 カノープスを愛する市民の皆様とのコラボ

### ☆ちょこっとプラネタリウム スタディ ①1/9(金)16:30~16:50 ②1/18(日)14:45~15:05

学校で学習する内容やちょっと気になる天文現象についての投映です。小中高大に通う方や教育関係者はもちろん、どなたにもご参加いただけます。

☆テーマ：1月「誕生日の12星座って何のこと？」

### ☆ちょこっとプラネタリウム ベビー 1/17(土) 11:15~11:35

乳幼児とそのご家族向けに、気がねなくゆったりと星空を眺めていただけます。

泣いても大丈夫！立っても大丈夫！途中で出ても大丈夫！プラネタリウムデビューにもオススメです。

## ★ ★ ★ ★ ★ 年末年始感謝プラネタリウム ★ ★ ★ ★ ★

地域の住民に日頃の感謝を込めた、年末年始だけの特別なプラネタリウム！年末年始ならではの内容でお送りします。里山辺地区の住民だけでなく、市内外の方どなたでも観覧できます。10分前から当日受付(先着順)。定員60名、観覧料無料です。

☆日時：①年末ゆく年プラ 12/27(土) 13:30~15:30(二部構成)  
②新春特別プラ 1/4(日) 14:45~15:30

☆内容



日	テーマ	内容
12/27 (土)	年末ゆく年プラ	〈第一部〉時空トラベルプログラミング作品発表会 職員制作の番組・ドーム映像発表 〈第二部〉令和7年の天文現象振り返り
1/4 (日)	新春特別プラ	令和8年の天文現象予習

# ご利用案内(12月・1月)

## 年末年始の投映回数について

12/28(日)は午前2回のみ、1/4(日)は午後2回のみとなります。

## 【投映内容】…各回約45分(イベントプラは終了予定時間が変わります)

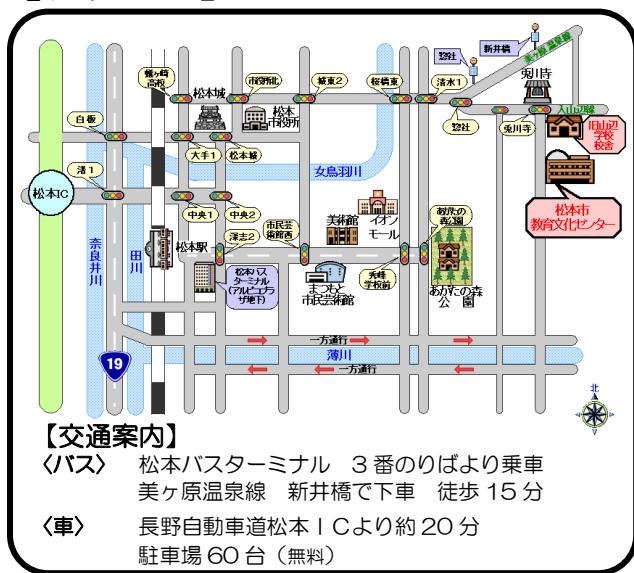
投映日	1回目	2回目	3回目	4回目
土曜日	10:00~10:45 (ファミリー向け①)	11:15~ (科学番組/幼児向け番組)	13:30~14:15 (ファミリー向け②)	14:45~ (全世代向け/イベントプラ)
日曜日	【ライブプラ&番組】 ライブプラ(星空生解説)	【ライブプラ&番組】 ライブプラ(星空生解説)	【ライブプラ&番組】 ライブプラ(星空生解説)	【ライブプラ】 オールライブ☆プラネタリウム(星空生解説)
祝日	ゲゲゲの鬼太郎 河童のテラフォーミング ※12/28(日)のみ、この回は「名探偵コナン」となります。	『12月』オーロラウォッチャー 『1月』キラキラ森のなか またち～まほうのモーフくん～	名探偵コナン 星影の魔術師	季節の天文イベントを7名のスタッフがジャバエティー豊かにお伝えします。内容については公式Xでお知らせします。
平日	16:30~16:50 『1/9(金)』 ちよこっとプラネタリウム スタディ(無料) くわしくは見開きのページをご覧ください。	※1/17(土)の2回目は「ちよこっとプラネタリウム ベビー(無料)」です。 くわしくは見開きのページをご覧ください。	※12/27(土)の3回目と4回目(13:30~15:30)は「年末ゆく年プラ(無料)」です。くわしくは見開きのページをご覧ください。	※以下の日はイベントプラです。 くわしくは見開きのページをご覧ください。 12/13(土)・20(土)・21(日) 27(土) 1/4(日)・10(土)・18(日) 24(土)・25(日)

## 【観覧料】

高校生以上(個人)	520円
高校生以上 (団体20名以上)	410円
中学生以下	無料

- ☆博物館パスポート1枚につき、保護者1名無料
- ☆転入世帯優待券1枚につき、1世帯家族無料
- ☆障害者手帳持参により、  
本人とその介助者1名無料
- ☆市内4大学・専門学校新入生は、  
博物館パスポートか学生証持参により本人無料
- ☆市内在住70歳以上の方は無料
- ☆その他減免あり(お問い合わせください)

## 【アクセス】



この紙は、市役所で発生した使用済古紙を製紙機で再生したものです。



年末年始は三大流星群に数えられる「ふたご座流星群」「しぶんぎ座流星群」が極大を迎えます。また、クリスマス頃に極大となる「こぐま座流星群」も近年注目されています。

### ①ふたご座流星群…12/14(日) 17時頃 極大

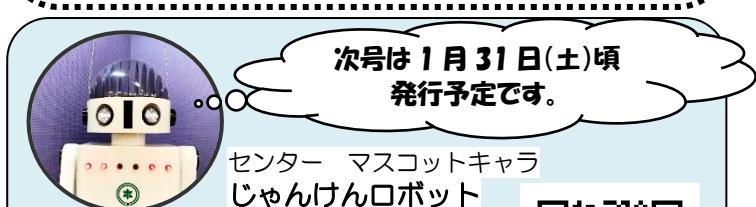
出現期間 12/4~12/20頃。極大である14日の日没後から、月が上り始める翌15日の2時頃まで長く観察を楽しめる好条件です。1時間に30~40個ほど出現し、暗くゆっくりとした流星が多いのが特徴です。

### ②こぐま座流星群…12/23(火) 1時頃 極大

出現期間 12/17~12/26頃。極大は新月から3日後で、月明かりの影響が少なく好条件です。極大に近い22日深夜から23日明け方前が見頃です。こぐま座は常に北の空にある星座のため、流星も一晩中出現します。基本的には1時間に数個程度と数は少ないです。

### ③しぶんぎ座流星群…1/4(日) 6時頃 極大

出現期間 12/28~1/12頃。極大が満月に近く、月の影響を受け悪条件です。3日深夜から4日明け方前に、北東の空が開けた場所で月明かりを避けて観察しましょう。比較的明るく遅い流星が多く、出現数に毎年ムラがあります。



松本市教育文化センター  
〒390-0221 松本市里山辺 2930-1  
TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604  
E-mail: kyoubun@city.matsumoto.lg.jp



公式HPもみてね